



保育園だより



太陽がじりじりと照りつける夏本番。子どもたちは青空に響き渡る蝉の声に負けなくらい元気いっぱい！暑い日には、心と体を十分に解放させて水遊びを楽しんでいます。

初めの頃は水が苦手で気分が乗らない子もいましたが、今では顔に水がかかってもへっちゃらで、ひんやりした水の感触に「気持ちい〜！」と賑やかな歓声があがっています。また、水遊び前後の着替えにも慣れ衣服の着脱や片づけが上手になってきました。一人ひとりの興味や個人差に応じて無理なく遊びを繰り返す中での“できた！”経験が、子どもの成長につながっていることを実感しています。また、天気の良い日には、様々な素材を使って制作に取り組んだり、集団遊びやサーキット遊びで思いきり体を動かしたりと、保育園ならではの遊びを満喫しています。子どもの“やってみよう” “面白い”という思いを大切に受け止め共感して認めることで、一人ひとりの意欲や自信を育てていきたいと思えます。



新型コロナウイルスだけでなく様々な感染症や熱中症への対策に気をつけながら、子どもたちが健康安全に生き生きと過ごせるように配慮していきます。まだまだ厳しい暑さが続きますが、みんなで元気に夏を乗りきりましょう！



8月の行事予定



- 1日(火) いわっこ・・・生活リズムや夏の病気について
- 2日(水) 3日(木) 発育測定・・・身長と体重を計ります
- 9日(水) 避難訓練・・・地震発生後に火災発生のお想定
- 10日(木) 不審者訓練・・・水遊び中に不審者侵入の訓練
- 16日(水) 誕生会・・・8月生まれのお友達をお祝いします
- 24日(木) おばけごっこ・・・ぞう組さんが制作のお化け屋敷

(*年間行事予定では17日でしたが日付変更になっています*)

- 31日(木) プール納め・・・水遊び楽しかったね！
- 31日(木) 午睡納め・・・4,5歳児のお昼寝は終了

体操教室 3日(木) 18日(金) 25日(金)

りす組, うさぎ組, きりん組, ぞう組

英語教室 21日(月) うさぎ組, きりん組, ぞう組

9月の予定



- 1日(金) いわっこ
- 1日(金) 体操教室
- 4日(月) 英語教室
- 5日(火) いわっこ
- 6日(水) 避難訓練
- 6日(水) 発育測定
- 7日(木) 不審者訓練
- 7日(木) 発育測定
- 8日(金) 体操教室
- 15日(金) 体操教室
- 20日(水) 誕生会
- 22日(金) 体操教室
- 25日(月) 英語教室
- 29日(金) 体操教室

夏を元気に乗り切るために…

- ・ こまめな水分補給が必要（甘いジュース以外で）
- ・ 栄養バランスのとれた食事を心がけましょう
- ・ 早寝、早起き、疲れたら休息をとります
- ・ 室外と室内の温度差に注意（差は5℃ぐらいまで）
- ・ 戸外では必ず帽子を着用（つばの広い帽子が◎）
- ・ 毎日お風呂に入って体を清潔に！
- ・ 炎天下では長時間遊ばない
- ・ 汗はすぐに拭き取って着替えましょう



保護者の方のお仕事がお休みの時や外出されている時など、いつもと緊急連絡先が違う日には、その都度、確実に連絡がとれる電話番号を、登園時に必ずお知らせください。

～お子さんの体調管理について～



今年久しぶりに楽しい夏の計画をされているご家庭が多いと思いますが、休日の食事や睡眠を大人のペースに合わせることで、お子さんの負担になってはいないでしょうか？パワフルな子どもたちとはいえ、暑さから食欲不振や睡眠不足で疲れやすくなる時期なので、できるだけ普段の生活リズムを保った無理のないスケジュールを工夫してくださいね。休日を家族で十分に楽しんだ後、休み明けも元気に過ごせるよう配慮をお願いします。



カブト虫がいるよっ！

玄関とぞう組きりん組でカブト虫の飼育をしています。主に年長児がお世話をしますが、小さい子たちも観察ケースを覗き込んで「ゼリー食べてるよ！」「隠れちゃったね」と会話が弾み、好奇心が刺激されている様子です。虫の図鑑を一緒に見るなどして、子どもたちの興味や関心を大切に育てていきたいと思っています。卵が産まれると良いなあ～と、期待が膨らみます！



食べることを楽しんでますか？

保護者の方から子どもの偏食や行儀が悪いことなどを気にする声が聞かれます。暑さから食欲が落ちる時期でもあり心配ですよね。喜んでモリモリ食べてほしいのに、食事中に立ち歩いたり食べさせてもらうのを待つ姿があると、残念な気持ちになるのもわかります。

まずは、時間と心に少しだけ余裕を持ってみましょう。きちんとテーブルについて落ち着いた雰囲気では食べることは大切なマナーのひとつです。食事に集中し、よく見てよく噛んで食べられるように「美味しいね」「〇〇な味」「ツルツルしてる」「いい匂い」などの声かけをしながら、五感をフル稼働させて食事を進めましょう。

子どもにマナーを知らせていくには、そばにいる大人が相応しい態度や行動を見せることが大切です。否定的な言葉がけや注意ばかりしないように心がけ、一緒に食べることを楽しみながら、大切なことを丁寧に伝えていきたいものです。食事は楽しいのが一番！！